

男女共同参画センターだより

令和3年度

高槻市男女共同参画
フォーラムを開催しました

開催日 2月19日(土) 午後1時30分～午後3時30分

会場 クロスパル高槻 8Fイベントホール



市民と行政が協働して、男女共同参画社会の実現を目指し、毎年実施しているイベント「男女共同参画フォーラム」。令和3年度は、「フィンランド人はなぜ午後4時に仕事が終わるのか」の著者である堀内都喜子さんをお迎えし、第1部は「自分らしく生きていける国フィンランド～なぜ34歳の女性が首相になることができたのか～」をテーマに、フィンランドの社会的な仕組みや制度などについてお話しいただきました。

フィンランドでも一世代前は、家事も育児も女性が担うことが多かったようですが、今では女性より男性のほうが子どもと過ごす時間が長くなっており、仕事も家庭でも男女平等が徹底されているとのこと。このような背景には、当時の政治家たちが女性たちの声を代弁し、ジェンダー問題に長らく取り組んできた結果だそうです。他にもフィンランドの話から私たちが学ぶべきヒントがたくさんありました。

第2部の質疑応答では、講演を聴いた皆様からの「社会保障制度が充実している分、税金は高いのでは？」などの質問に、堀内さんから答えていただき、講演に来られた皆様が熱心に耳を傾けていました。

アンケート
より

- フィンランドから学ぶことや気づきが多く、とても勉強になりました。子育て中であり共働きである私は、子育てに関しても働く意欲としても、とてもタメになりました。
- 未来ある中高生たちにも是非聞いて欲しい講演だと思いました。
- 女性や若者を信頼するという社会づくりの視点に感激した。
- 自分が社会を変えられるという意識が大切だと分かりました。「声をあげる」ということもその可能性があるからだと思いますし、そんな社会を作っていきたいと思いました。